

LOAペンダント みんなの『とも』

あなただけの聖域、サンクチュアリー(安全地帯)を創る



『mini TOMO』



胸腺は小児期によく発達し、思春期以降退化します。免疫機能を持つ胸腺リンパ球(T リンパ球)です。退化して痕跡はなくても「免疫」を司るための情報(遺伝子情報)は在り、免疫機能は残ってます。その胸腺のあったところ(ハートチャクラ)へLOA『とも』を通じて無尽蔵且つ無限の普遍エネルギーが注ぎ込まれ、身体と微細エネルギー身体の歪をなくし全体としての調和、バランスを保つ働きをします。

その根拠とも言えますが、LOAからは地球上には存在しないとされている【黒体(Black Body)放射】に相似した赤外線放射(エネルギー)を常温下においても発していることが分かっています。

特に現代は電磁波や有害化学物質、精神的ストレスなど目に見えない環境の汚染や劣化、アンバランスなどから、原因を特定することが困難な疾病が増えています。このような見えない脅威までも味方にして安心できるのがLOA商品群です。『とも』は「伴・侶」です。いつも、どこへでも一緒に。

古代インドからの伝承医療のアールヴェーダやヨガなどで重んじられてきた人間の体の「生命エネルギー」又は「微細エネルギー身体」と「7つのチャクラ」。今日では殆どのヒーリングセラピーでこの二つは特に重要視されています。7つのチャクラはそれぞれが精神(魂)と肉体を結び付け、体の各器官や内分泌線に対応していると言われています。

主な7つのチャクラの一つ、第4のチャクラ【ハートチャクラ(緑色)】の働きは愛情や思いやり、調和、協調性など人の感情を扱っていますが、生命エネルギー(微細エネルギー身体)の無意識を司るメンタル体とつながっているそうです。関係している器官は胸腺、心臓、肺、循環器系のようです。

メンタル体に働きかけることは、その内側の肉体とエーテル体をつなぎとめているアストラル体という層に働きかけ、肉体の内を守り、外界からの刺激・攻撃をプロテクトすることでもあります。もう少し解り易いイメージで表現しますと、地球は宇宙に浮かんでいますが、地球は大気圏やオゾン層によって宇宙という外界に対する防御をしつつ地球自身の調和を保ってくれています。大気圏やオゾン層というバリアの役割が生命体を包む微細エネルギー身体という感じになるでしょうか。

生命エネルギーの出入り口の各チャクラと働き、そこから流れるエネルギーの質や内容、機能などの貴さによって心身の健康が左右されるといわれています。内部(体内)の環境と外部の環境に常に左右されるのが生命体としての人間であり、ペットや家畜、植物など動植物です。

私たちは常に自然的環境と社会的環境の影響を受けていますから環境エネルギーの貴い環境に包まれて暮らしていければと願います。

※「チャクラ」や「生命エネルギー」、「微細エネルギー身体」などに関して詳しいことをご存知になりたい方は、インターネット上に掲載されていますのでご覧ください。